

2022年12月
「映画の都」(博品館劇場)
「クリスマスに歌えば」(シアターグリーン BOX in BOX THEATER)

新型コロナウイルス感染拡大予防のご協力について

平素よりミュージカル座をご支援いただきまして、誠にありがとうございます。

ミュージカル座では、2022年12月「映画の都」「クリスマスに歌えば」の上演に向けて、キャスト・スタッフ一同、新型コロナウイルス感染予防対策に対し楽観視せず、稽古場ではこれまで通り細かい感染対策を行ってまいります。そして、キャスト・スタッフが安心して本番を迎えられる環境整備を心掛け、ご来場いただいた全てのお客様に、心からお楽しみいただき、「観に来てよかった。」と笑顔でお帰りいただけるよう、キャスト・スタッフ一同、千穉楽まで精一杯努めてまいります。

下記は、新型コロナウイルス感染拡大予防についての、お客様へのお願いと、ミュージカル座の感染対策の詳細となっております。
ご一読いただきますようお願い申し上げます。

※マスクの着用をお願い致します。

○販売座席の**最前列は「映画の都」B列、「クリスマスに歌えば」A列**となります。

舞台から客席最前列までは劇場ガイドラインに沿って2m以上の距離を設けてございますので、最前列のお客様でも、飛沫防止の距離を十分に確保しております。(フェイルシールド着用の指定はございません。)

○政府からの通達及び劇場ガイドラインに沿って、収容定員までの配席・販売とさせていただきます。(お隣の席を空けての販売ではございません。) 予めご了承下さい。

○上演中は、法令に基づいた劇場空調設備により、館内は常時換気を行っております。

また、開演直前まで及び終演後は、速やかに客席扉を開放し、換気の強化につとめます。

【お客様へのご協力のお願い】

これより下記は、ご観劇いただきますお客様へのお願いとなります。
是非、感染対策にご協力いただきますよう、何卒よろしくお願い致します。

■出来る限り受付でのチケットやチケット代金の受け渡しなどを少なくするために、
ご観劇当日より前に、担当出演者とのチケットの受け渡しをお済ませいただきますよう、ご協力をお願い致します。

■必ずマスク着用でのご来場・ご観劇をお願い致します。

またハンカチなどもご持参いただきますよう重ねてお願い致します。

制作側でもマスクの予備はご用意致しますので、マスクをお忘れになった方は、遠慮なく係の者にお申し付けください。また係の者からもお声がけをさせていただく場合もございます。

※「クリスマスに歌えば」の最前列のお客様でフェイスシールド着用をご希望の方には、フェイスシールドをお渡し致します。公演当日にチケットの半券をお持ちの上、係の者にお声がけ下さい。(「映画の都」では、こちらの対応はございません。)

■劇場の規定に基づき、スタンド花・アレンジ花・鉢物などを含めました**全てのお祝い花、また、差し入れ、プレゼント、お手紙などのお渡し、お預かりを全てご辞退させていただきます。**

(もしお持ちになられましても、係の者がお断りをさせていただく事となり、せっかくのお客様のお気持ちを無駄にしまうことが、本当に心が痛い思いです。ご来場いただいただけでも、お客様のお気持ちは出演者には届いております。どうかお持ちにならないようお願い致します。)

■**終演後のお客様とキャストでの会食などは、ご遠慮いただきますようお願い致します。**

■**面会は中止とさせていただきます。**

■**終演後の規制退場を実施**致します。

(開演前は、規制入退場は行わない予定です。)

■**開演前・終演後の、お客様同士のお待ち合わせ・ご歓談・出待ち入り待ちなどはご遠慮ください。**

(博品館劇場およびシアターグリーンの受付前の空間が広くありません。**出来る限りお時間を調整して、受付前で待機される事なくスムーズにご入場いただきますよう、**お願い致します。)

■**ロビー、客席内、トイレ待機中の列での、大きな声での会話はお控え下さい。**

(**ご挨拶程度**にとどめていただきますよう、お願い致します。)

■お食事・お飲み物について

《映画の都》

客席でのお飲み物に関しては、蓋つきの清涼飲料水(炭酸飲料は除く)に限り、お召し上がりいただけます。

お食事は客席・ロビー共にご遠慮ください。

《クリスマスに歌えば》

客席でのお飲み物に関しては、蓋つきの清涼飲料水(炭酸飲料は除く)に限り、お召し上がりいただけます。

お食事はご遠慮ください。

ロビーでのお食事は、できるだけ会話をお控えいただき、特にマスクなしの状態での会話はご遠慮下さい。

■ご入場時に、非接触型体温計にて検温と手消毒をさせていただきます。

検温の結果、37.5 度以上の熱のある方、体調の優れないお客様は、ご入場をお断りさせていただきます。悪しからずご了承下さい。

■チケットは、お客様ご自身で半券をもぎって箱などに入れていただきます。

もぎった半券は、その場で係の者が『目視』でのご確認とさせていただきます。

■クロークは設置しておりますが、キャリーバッグや楽器など、客席に持ち込めない大きなお荷物のみのお預かりとさせていただきます。

(上着・傘など、客席に持ち込める大きさのお荷物は、ご自身で管理いただきますようお願い致します。)

■ブランケット、座布団などの貸し出しは行いません。

(心苦しいのではありませんが、小さいお子様用の座布団もお貸しできませんので、ご心配な方はご自身でお持ち下さいますよう、お願い致します。)

■下記のお客様はご来場をお控え下さいますようお願い致します。

- ・37.5 度以上の熱がある方。
- ・ご来場当日、熱や咳・悪寒・強い倦怠感・咽頭痛・味覚や嗅覚の障害、下痢や嘔吐や吐き気など、少しでも体調が優れない方。
- ・身内の方や職場や学校など身近な方が、二週間以内に新型コロナウイルスに感染した方。
- ・入管法に基づく入国制限の対象となっている地域から日本へ入国して 14 日以上経っていない方。

■劇場ロビー各所に消毒用アルコールを設置致します。積極的にご利用下さい。「クリスマスに歌えば」に関しましては、ロビー入口に設置してあります靴底除菌用のマットを踏んでご入場いただきます。

■客席内の換気設備により、温度調整が行いにくくなっておりますので、ご自身の着衣にて寒暖の調整をお願い致します。
(客席前方と後方では、空調の行き届き方が異なります。:前方寒い、後方暑いなど。)

■ご観劇中にお咳やくしゃみを「頻繁に」なさっているお客様に対しましては、途中退場をお願いする場合がございます。悪しからずご了承下さい。
(「単発のお咳やくしゃみ」などでは、ご退場いただく事はございません。)

■チケット受付や物販コーナーで列が出来た場合は、「ここでお待ち下さい」の札部分にてお並びいただきます。
(物販コーナーにおきましては、空いているタイミングでお立ち寄りいただくと大変助かります。)

■物販コーナーには、見本のご用意はございません。

■アンケートや、他公演のチラシなどの配布はせず、全て『置きチラシ』とさせていただきます。

■アンケートご記入用のペンなどの設置は致しません。

■館内にエレベーターがございますが、密を避けてご利用ください。「映画の都」(博品館劇場)の場合は、階段もあわせてご利用ください。

■出演者に関しまして、当日具合が悪い場合、出演を取りやめて急きょ代役での上演となります。予めご了承下さい。

■ご来場いただくお客様のお名前・緊急連絡先・ご観劇日時・座席番号などのリストを作成させていただきます。

保健所などからの要請により、情報提供を行う場合がございます。

要請のない場合でも、終演後1カ月はミュージカル座でリストを保管させていただきます。

《各出演者からチケットをお申込みされた場合》

各出演者がお客様から情報をいただき、リストを作成し、ミュージカル座へ提出いたします。

《カンフェティからご購入のお客様の場合》

お申込み時に既にお名前や連絡先などをご明記いただく事になっておりますので、そちらを保管させていただきます。

またそれらのリストは厳重に責任を持って保管・管理致します。予めご了承下さい。

以上となります。数多くのご協力のお願いとなりますが、何卒ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

これより先は、お客様へのお願いではございません。

ミュージカル座が、稽古中・本番中に行っている(行う)、
新型コロナウイルス感染予防対策です。

ご一読いただけますと幸いです。

※下記の対策は、ワクチン接種・感染経験の有無関係なく、全員が行っている対策となります。

《稽古場にて》

■稽古期間中は、キャスト・稽古場スタッフは全員、不織布マスクを着用しての稽古を行っています。

(マスクがズれる場合、マスクテープを貼ってズレ防止を行っています。)

■演出席・見学席側と、演技エリアの間に、ビニールシートのパーテーションを設置しています。

■稽古の人数は、スタジオの広さと発声して動き回っている事を加味して、演技エリアにいる人数を27人での稽古としています。

(飛沫防止ビニールシートの内側には、演出家・演助・音響・制作・小道具などの担当者が数名おります。)

・大稽古場での稽古時には、広さの規定に合わせて、稽古を行う人数制限を行います。

■稽古中は、スタジオの窓・ドアを全て開放し、稽古をしたナンバーを通す時(大きな音を出す時)は、ドアは全開のまま、窓のみを閉めます。(稽古場が住宅街のため)

■開放している扉・窓の外に向けて、大きなファンを回しています。

■大稽古場の換気は、法定基準に定めての分数(10分ほど)で、完全に空気の入れ替えが行われている。もしくは常に換気をおこなっているスタジオとなります。

また、北浦和稽古場での稽古期間と同様に、大稽古場での稽古中は、全ドアを開放し大きな音を出すときのみ、扉を閉めます。(頻繁に開閉を行っています。)

■稽古開始前と劇場入り前の期間に、PCR検査を実施致します。

また、臨海学校・修学旅行、他公演本番、ライブ、イベントなどから戻って来た時もPCR検査を受け、陰性の結果が確認できたら稽古再合流としています。

■会食自粛の強化を実施しています。

稽古帰り、劇場帰りの関係者同士やお客様との会食など、感染リスクの軽減に、厳重に協力をお願いしております。

■稽古から本番期間まで、マスクなしまたは話している相手がマスクをしていない状態での飲食を伴う接客業のアルバイトとの並行参加は禁止としています。

(また同環境による他アルバイトも禁止としています。)

■手洗い・うがい・検温

各スタジオに入る前に、必ず手洗い・うがい・靴底除菌を徹底し、全員の検温をしてから、稽古場スタジオへの入場可としています。

微熱がある方、少しでも体調が悪い方は、その日の稽古は休みとしています。

■体調の優れない場合は、稽古を休んで頂き、個別に電話・LINEなどで状況を確認して、場合により改めてPCR検査を受けていただいています。

また、状況に応じて稽古を中断して、PCR検査の結果次第で稽古を再開としています。

■手消毒用アルコールの設置

稽古場の廊下、入口、トイレ、スタジオ内に、手消毒用アルコールを設置しています。

また、稽古場内でも出番が終わってハケてきた動線に、手消毒アルコールを各所に設置

し、随時消毒を行っております。

■軽食をとる時は、「完全に黙食・手づかみ一切禁止」としています。

■出演者が待機するイスは、隣同士接触しないよう離し、個別の指定席とし、他のキャストが座ることがないようにしております。

また使用前のイスは、必ず消毒をしています。

■外着・カバンなどは、大きなビニール袋にくるみ、待機中に使用する自身のイスの下、または指定の棚などに置くようにしています。（指定の棚は、使用前に除菌をしています。）

■稽古場への差し入れなどは、全て禁止しています。

■稽古場内へは、保護者、マネージャーなども立ち入り禁止としています。

（PCR検査を受けて、陰性の結果が出ている「出演者・スタジオスタッフのみ」が稽古場に入れます。）

■更衣室内での会話は、禁止としています。

また、更衣室の定員は、女性5名・男性3名までとしています。

■稽古前は、稽古場のビル全体の除菌作業をしているため、入室可能時間より前の出演者の入室を禁止しています。

また、稽古場のある4階エリアは、手洗い・アルコール消毒・靴底除菌をし、健康チェックをした者しか入室できません。

■稽古時間前に、下記内容の消毒作業を行っております。

・稽古場ビルの前に設置してある、自動販売機の販売ボタン・取り出し蓋・おつりレバーの消毒。

・全ドアノブの消毒と、ドアノブを使わず扉をさわってドアの開閉をする方もいるので、ドア周辺の消毒。

・ビル全体の階段の手すり

・トイレの水洗レバー

・電気のスイッチ

- ・ハンドソープ、手消毒アルコールのプッシュ部分
- ・階段踊り場の窓、スタジオ窓、男女更衣室窓、事務所窓など、全窓のカギ部分と、その周辺の消毒。
- ・スタジオ内の出演者及びスタッフが使用する全ての机とイス。
- ・スタジオ履きの靴底除菌
(2つのスタジオのある4階エリアは、「除菌したスタジオ履きのみ入場可」となります。
- ・ピアノの蓋と鍵盤部分
- ・スタジオのバー(バレエなどで使用する手を添える棒)
- ・小道具の除菌。
- ・衣裳の除菌。(大稽古場・劇場)

《劇場にて》

○舞台上の演技シーンが終わり、袖の中では全員直ちにマスクを着用します。
(演技をするため舞台上にいる時のみ、マスクを外します。舞台メイクをしていても行います。)

カゲコーラス(袖の中で、コーラスの補助として歌う)は、行っておりません。

○袖の中のいたるところに、アルコール消毒液を設置し、演技シーンが終わった後や出番前など、随時、手指消毒を行います。また、楽屋から舞台袖に入る時には、靴底の除菌をして舞台に上がります。
(開演前に舞台床面のアルコール消毒も行っております。)

■劇場施設は、法令に基づいた空調設備の整備が義務付けられており、劇場内に十分な外気を導入する空調システムを使用しております。
さらに、開場時・終演時には、入場口や客席扉を開け、換気をさせていただきます。

■お客様が頻繁にご利用いただく「全ての箇所」の除菌清掃を、各公演前に徹底しておこなってまいります。

■ロビー周りのスタッフも、不織布マスク着用・アルコール消毒をおこなってまいります。

■チケット受付および物販コーナーでは、飛沫防止のパーテーションを設置致します。
また、金銭のやり取りは直接行わず、コイントレーを使用させていただきます。
(人の手に触れ、さらに他の人が触れる事を防ぐため、見本はご用意いたしません。)

■楽屋内では、通気の良いように各楽屋の扉を開けっぱなしにし、のれんなどでの対応を行います。また、楽屋内でも必ずマスクを着用し、会話を控えます。

■楽屋内また、舞台稽古期間中の客席には、出演者・舞台スタッフ以外の出入りを禁止しています。
(マネージャーや保護者などの出入りを一切禁止します。)

■初日祝い、楽屋の差し入れなども、全て辞退しています。

■舞台スタッフも、手洗い・うがい・アルコール消毒・マスク着用・必要以上の会話を控えるなどを必須としております。

■喫煙者には、ノーマスクでの会話を禁止としております。
また「映画の都(博品館劇場)」では劇場の規定により喫煙所の定員は1名としています。

■出演者・舞台スタッフは、入館前に検温し健康管理および感染予防対策をおこなってまいります。

■楽屋口で、外履きと内履きを完全に履き替え、楽屋面や舞台面では除菌がされた靴以外での出入りを禁止にしています。

以上となります。

上記の対策を全て行えば、感染が完全に防げる。とは思っておりません。
そして、この一手を怠ったから感染する。とも思っておりません。
しかし、『一つ一つの小さな感染対策の「意識」が大きな感染対策になる。』それが一番大事だと思っております。

そのため、ミュージカル座では、いまだに感染対策を変わず行っております。

今、とても微妙な時期に差し掛かっています。コロナの時代になる前の、通常的生活

になっていく時期になっていて、感染対策が甘くなっていく時期かと思います。それも素晴らしいことです。ミュージカル座も、この方向性をいつ変えて行くか、どのくらい緩和していくかを見極めています。いつまでもがんじがらめに感染対策にこだわっているわけにはいかない。とも考えています。

しかし、まだもう少し、慎重に感染対策を行わせていただきます。

どうか皆様、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

